



2018-19年度ガバナー
村井 総一郎



インスピレーションになる

2018-19年度RIテーマ
RI会長 パリー・ラン

例会日 第一・第三木曜 12:20-13:30
事務局 〒460-0008 名古屋市中区栄1-22-16ミナミ栄ビル402
例会場 TEL 052-253-7821/FAX 052-253-7820
ホテルナゴヤキャッスルホテル TEL 052-521-2121
〒451-8551 名古屋市中区樋の口町3番19号

District 2760
Nagoya Miyanomori
Japan

第42回例会

2018年8月16日(木)

司会進行 長谷川 裕一 会場運営副委員長
「君が代」斉唱、「日も風も星も」唱和

会長挨拶

奥村 与幸 会長



皆さん、こんにちは。
さて、7月19日の会長挨拶で、二つのことをお約束しました。一つ目は、
①私の会長挨拶は、私達経験の浅いメンバーにとって、共通に必要なロータリアンとしての基本的な知識を、まずは私が調べたり、考えたりして皆さんにお話すること。
二つ目は、
②最初のテーマとしては、職業奉仕から始めること。その理由としては、職業奉仕はロータリーの1丁目1番地であること。でも、私にとっては、言葉として理解しにくいこと。です。
今月の第一例会では、鈴木ガバナー補佐をお迎えしましたので、会長挨拶ではロータリーの話はしませんでした。その意味では今日がお約束のロータリーのお話をする初日になります。
そこで、職業奉仕についてです。
職業奉仕=Vocational Service 職業奉仕と言う日本語も英語も理解が難しい。英語では一般的なJob、Businessを何故使わなかったのか？と言う疑問もあります。これについては、私の勝手な推察を後ほどお話ししたいと思います。
そこで、言葉からのアプローチをやめて、この言葉が実際に使われた時代がどのような時代だったのか？なぜ、このような言葉を使わなくてはならなかったのか？
つまり、歴史上の出来事や語られたことは、現在の視点や価値で判断してはいけないうのではないか。現在の視点で考えるために、理解しにくいのではないかと思料しました。
したがって、当時の時代背景からのアプローチをすることとします。

1905年2月23日のシカゴでロータリークラブは発足

します。調べて行くうちに発足の地がシカゴであったことも、職業奉仕=Vocational Serviceという概念、言葉を生み出したのでは、と思っていますが、この推察も後ほどお話しします。ご存知ポール・ハリス氏と友人3名でクラブは発足します。この写真の方が晩年のポール・ハリスさんです。実は調べてわかったのですが、1906年1月に制定された最初の定款では、②第2条第2節の親睦は、現代に繋がる思想ですが、驚いたのは①第2条第一節の会員の事業上の利益の促進、すなわち集まった仲間と協力して儲けようよ。と書かれているのです。では、いつからこの物質的相互扶助から奉仕の理念へと方向転換したのでしょうか？はい、それはこの方、アーサー・フレデリック・シェルドンさんが1908年に入会したことが方向転換に繋がっていきます。シェルドン氏は1868年にミシガン州に生まれ、ミシガン大学を卒業後、図書販売のセールスに従事します。書物に依ると大変優秀なセールスマンだったようです。そのため、1899年には、出版社の経営者となり、その後自らの経験を元に、1902年にシェルドン・ビジネススクールを設立し経営学・販売学を教えることとなります。そして、おそらく自身のそれまでの経験を踏まえ、奉仕の理念を提唱します。それが、「He profits most who serves best」=「最も奉仕する者、最も多く報いられる」という有名な言葉なのです。ここでも日本語だけを読む勘違いをする可能性があります。つまり、「報いられる」=「profits」なのであり、これは儲かると言っているのです。ですから、職業奉仕では、利益を上げること否定しないばかりではなく、どうすれば多くの利益をあげることができるのか、を説いていると考えるべきなのでは、と思っています。そして、多くの利益を上げる秘訣が「Serves」だと言っているのです。ですから、読み替えると、こんな和訳もできるのではと考えます。

=「最もサービスする者が、一番多くの利益を上げられる」この訳でのポイントは、この場合の「サービス」とはいったい何なのか、ということです。これは、次回以降で紐解いていくこととなりますので、お楽しみに。でも、この和訳では、ロータリアンとしての品格がないので、「最も奉仕する者、最も多く報いられる」と訳したのではないかと私は考えています。そして、ついに1915年のサンフランシスコ大会で、奉仕の理念がロータリーの倫理訓として提唱されることとなります。すると、この時代つまり20世紀初頭のアメリカ、そしてシカゴはどのような世相であったのかを知る必要がありますね。

でも、ここで、今日の私の持ち時間が来てしまいました。今日は、教科書に書かれているようなお話でしたね。知識としては、少しは役に立つと思いますが、面白い話ではありませんでした。本当は、これからが、恐らくどこにも書かれていない、歴史上の事実を踏まえた私の推察なので、面白い話になると思うのですが、今日、お話しすることができずに残念です。次回、9月の第一例会は村井ガバナーをお迎えしますので、このつづきは、9月20日にしたいと思います。当日は、興味深い話をしますので是非、出席して、私の話を聞いていただければ、と思います。

以上で、本日の会長挨拶とさせていただきます。ご清聴有難うございました。

出席報告		水野紀孝 出席委員	
	会員数	出席数	出席率
当日(8/16)	45	33	73.3%
前回(8/2)	45	32	71.1%
		会員数	修正出席数
前回(8/2)	45	45	100.0%

ニコボックス報告 浅野慎之 出席委員長
今月、50才に成ります。後何年生かされるだろう。

高橋勝之
息子の卒論アンケートのご協力ありがとうございました！

権田淳裕
国際、R財団、米山合同で委員会を開催させて頂きました。お忙しいところ心より感謝です。
横田成人
今日は例会前に国際・米山・R財団の合同委員会とてもいい委員会が開催されました!!ありがとうございました!!

鈴木拓将
酒井俊皓
阿波踊りに行って来ました。
8月15日は終戦73年目。世界が平和でありますように。

遠山堯郎
高木勝
田中吉彦
出口茂
野村治
皆様お盆休みは楽しかったですか？僕はつまらなかった
ので、ニコボックス入れます。

高木俊郎
HPリニューアルおめでとございます。見やすくなりました。
ありがとうございます。
大谷まさみ
盆明けに会社の仲間の元気な顔を見てまたがんばろうと
思いました。

現王園陽子
山下智己
HPが新しくなりました。

第42回例会を祝して

浅野信 浅野慎之 長谷川裕一 樋口昌男
堀場和孝 加藤謙一 河村直樹 牧野敬充
水野紀孝 永田聡子 奥村与幸 大口弘和
大野将義 佐野洋一郎 渡邊大祐

親睦活動委員会より報告 樋口昌男 親睦活動委員長

先日委員会を開催し8/30のIDMについて話し合いました。予定通り開催します。詳細はメールにてご案内します。是非ご参加ください。

広報委員会より報告 渡邊大祐 広報委員長

・HPがリニューアルしました。LINEとメールでIDとパスワードを送付しております。理事会や会員情報、ウィークリーやスケジュールも確認できます。ご活用ください。
・クラブ計画書を配布しております。
・地区委員会へ出席した際に案内があったのですが、引き続きマイロータリー登録を推進しております。未登録の方は宜しくお願い申し上げます。

幹事報告 鈴木拓将 幹事

●本日、第6回ワールドフード+ふれ愛フェスタについての資料を配布しております。チケットは上期会費にてすでに2枚分請求済みです。到着次第配布致します。また、広告協賛について、ご協力いただける方は事務局までお申しつけください。

●本日、クラブ計画書を配布しております。大変お待たせしました。作成にご協力いただいた株式会社アオイグラビアの山下さん、ありがとうございました。年間行事予定表や組織図、会員名簿などが記載されております。今後の活動に

役立つ情報が入っておりますのでぜひ目を通して頂き、ご活用ください。

●本日山城徹也会員よりご紹介の株式会社メディカルビルド代表取締役 林 晃司 様にご見学にいらしております。

●本日例会後、13:40~14:40@3階「梅の間」にて第2階定例理事会を開催致します。

●次回例会は9/6(木)12:20~13:30 @ホテルナゴヤキャッスル3階「萩の間」ガバナー公式訪問日です。やむを得ず欠席される場合には他クラブのガバナー公式訪問日にビジターとしてご出席ください。例会後は何もございません。

●8/30にIDMを予定しております。後ほど樋口親睦活動委員長よりご案内頂きます。

新入会員入会式 現王園 陽子 会員



本日入会式をしていただきありがとうございます。現王園陽子と申します。社会的にも皆様のような素晴らしい経歴があるわけではありません。いっぱい勉強していきたいと思っておりますので、ご指導頂ければと思います。宜しくお願い致します。

卓話「人生見える化～自分の人間力を伸ばす～」

出口 茂 会員



本日はお手元のレジュメを元にお話致します。(1部/名、8/16例会資料にて配布済み)

私は普段、会計士や税理士業務を主に行っておりますが、会社の事業承継や、会社戦略を社長と一緒に考えたりもしております。そこでよく思うことは本質的には同じことだということです。戦略の基本は自身や自社の立ち位置を常に把握し、今後社会においてどんな立ち位置になっていくのかを探り続けることが前提となっております。

昨年、20年程で可視化、見える化という言葉がよく使われるようになってまいりました。私も以前、監査法人に行くのとヨタ系を中心に見える化が進んでおり、その参考になる資料をコピーしていた記憶がございます。

宇宙人に自己紹介をしたら、どのように自分を表現しますか？価値観もルールも歴史も何も共有できない宇宙人に自分とはこういう人間であると説明するのは結構難しいことだと思います。例えば、まず地球とは何かの説明をすることでさえ、四苦八苦するでしょうし、そもそも宇宙人という存在は我々が見ている人間代の大きなのかさえ分かりません。原子や分子のように小さな存在、はたまた、もっと大きな存在なのかもしれません。我々はルールや歴史や尺度の中で自分を感じている存在であるのだと思います。

次に、今、自分はどんな感じですか？いい感じ、よくない、おもしろくないなど色々あると思います。本日のテーマが人生見える化となっておりますが、どういった状況になれば自分が良い感じになれるのか分かっていればコントロールしやすいのではないかと思います。

私は普段、絵を見ることや書くことが好きです。中でもイタリアのミケランジェロ氏が好きで、ミケランジェロ氏は多くの方に愛される彫刻家です。もちろん絵も上手で、建物の設計も手がける天才と言われております。資料にあるピエタとは、イエスキリストが亡くなった時に悲しむ人を表現した作品を指します。(図1)ミケランジェロ氏の作品の中でも最も有名な「20代のピエタ」は当時24歳前後に掘ったと言われております。その後、フィレンツェを中心に活躍していたが、フィレンツェを支配していたメディチ家に反発する革命軍(反乱)側につき、武器や基地作りを行ってまいりました。しかし、革命軍が負けてしまい、幹部がことごとく処刑される中、ミケランジェロ氏は逃げ隠れてなんとか生き延びました。その後も不遇な時代を過ごし、その次に作ったのが「70代のピエタ」です。頭巾をかぶったおじいさんがミケランジェロ氏自身と言われており、死後、お墓に置いてほしいという思いで作られたようですが、未完成のまま放置されたそうです。最後に作られた「80代のピエタ」は最後の大理石彫刻と言われており、真ん中がキリストでその前に棒のようなものがございませう。この棒はキリストの腕だそうですが、彫っていくうちに、小さくなってしまい腕だけが残ってしまったそうです。本来はなくなってしまおうそうですが、そのままにしておいたそう。あまり芸術を分かっていない私からすると、作りかけにも見えたり、若い頃の試作品にも見え、これが最後のものなのかなと感じます。ミケランジェロ氏は最後、「長きにわたる探求と試みの果てに死近くして良き芸術家は石の中に生きた像を見いだすことができる。高く新しい作品に達するのは人生も残り少なくなつてからのだ。」という言葉を残してこの世を去りました。この最後の「80代のピエタ」が最高傑作だと私が感じられなくとも、ミケランジェロ氏自身は最後に新しい最高のもを作ったと言って亡くなりました。そう考えると、人生は主観的なものだと思ひ改めて感じました。また、ミケランジェロ氏の人生を見ると人生なかなか一本調子にはいかないものだなと思ひました。

しかし、出来れば効率よく自分らしい楽しい人生を歩みたいなど私は思ひます。普段は仕事でたくさんの経営者の方に出会い、時には相続争い、事業承継争いに巻き込まれ、日々を過ごしておりますが、だからこそ会社が長く続く上で何が大切かを常に考えながら仕事しております。私自身の進みたい方向は、寂しがり屋なので人に囲まれて生きていきたいと思ひております。周りの人を見てみると魅力的な人は世の中が放っておかないし、人が寄ってきて楽しく生きていけると思ひます。では、素敵な人とは一体どのような人なのかというのが私のテーマですが、人間力の高い人なのかどうかは私と思ひております。ユダヤのカバラを勉強したり、自己啓発本などを読みあさってたり着いたのが、人間力を伸ばすということが共通しているのではないかと感じました。

人間力を自分なりに分解してみると、「人間力＝才能×知識×経験×環境×態度×心」の6つに分類し、結論付けることができるのではないかと思います。例えば、視野が広いといっても物理的に感じることは難しいと思ひます(図2)。また、一言に視野が広いと言ってもやはり経験や知識、謙虚な態度、心がないと視野を広げることは難しい為、総合的に視野を広げていくことで人間力向上につながるのではないかと考えます。ただし、視野を広げてもマイナスに反転してしまうことが多々あるかと思ひます。例えば、スターウォーズのアナキンがダークサイドに陥りダースベイダーになってしまった、昨日まで自社の有能な取締役であったが、次の日には社員とお客様をもって独立し、大ダメージをくらわす人など考え方ひとつの違いでプラスにもマイナスにもなることがあり恐ろしいと思ひます。また、組織でも派閥が生じると組織の中で人間力がプラス、マイナスで相殺し合い会社全体の人間力を小さくしてしまうという問題もあるため、そうならないようにするのも経営者のひとつの仕事なのではないかと考えます。自身の人間力がマイナスにならない為に頑張らなくてはいけないと思ひます。

では、どのように頑張ればよいかですが、一例としてとても簡単な方法で、感動ノート、反省ノート、ショックノート、意思決定ノートというものがあります。そこには日付と自分がどう感じたかを簡単に記していきませう。後から思ひ出しやすいように、新聞の記事や写真などを貼っておくといいと思ひます。これをするによって、経験を積み重ねて後から分かるなど、また新たな発見があります。

次に組織でイメージして捉えて頂きたいのですが、企業は人なりと言われており、人間の集合体です。(図3)社員の人間力も一体感もカスカスの小さな会社があったとします。このままではよくないと経営層がルールを作り変える、評価基準を変える、福利厚生を充実させ社員の一体感強めたとします。各々の人間力が大きくなってきたが、カトゥだけは会社の異端児でそうはいかず、そのカトゥを放っておいていいのかというのが次の判断になると思ひます。例えば、カトゥが外に出てしまった場合、人間的に成長したし人間力を伸ばしたことによって社会に貢献できたことと割り切ることもできる一方で、やはり会社にとって必要な人材であったと思うのであれば、別会社を設立する、新たに営業所を作るなどの行き場を見つけるという方法をとって組織全体の人間力を下げない工夫もできます。

私たち人間は公人の立場(会社の社長、地域の中での自分、ロータリーの一員)や、私人、友人、家族の立場での自分、あるいは個人としての自分(自身のアイデンティティや、趣味など)というものがあります。会社の中でいつも思ひることがあります。本音と建前があまりにも乖離していると人はやる気を失ひます。例えば課長、部長、社長になった時、自分の本音と建前がどれくらい違うのかということに常に意識しながら追及していくことがとても重要なのではないかと思ひます。

次にもっと具体的に考えてみます。履歴書というのはどれくらいその人を理解できるのかについてですが、分かることと分からないこととあると思ひます。そこで探偵サイトスクープを見て使えるなと思ひた「人生折れ線グラフ」(図4)というものをご紹介します。これを見るとその人が前向きか、明るいのか、ツキを持っている人なのかということが見えてきます。私の人生折れ線グラフはこのように感じなのですが(図5)、この人は何が楽しく何が楽しく感じるのかがわかると思ひます。これを作ることにより、この人は過去を変えることができたのか、会社に入ってどうか、今どう感じているのかというのが見えると思ひ為、会社の社員に書いてもらったり、自分自身を書いて見つめ直すこともできるのではないかと思ひます。

また、もう少し具体的な話をします。これは実際に後継者が決まっていなお客様に使用するシートです(図6)。次に、「事業承継計画表」(図7)というものもあります。例えば3

不動産の貸借の状況について継続すべきかなどを考え、相続税の評価がどのようになるのかなど色々なことが見えてきます。次に「自分の30年計画」(図8)についてです。保険会社がライフプランを立てるのによく似ているのですが、区切りというものを追加しており少し異なります。これは、自己研鑽期や社会貢献期など自分でテーマを決めることによって時間のコントロールや人生の価値をつけやすくなる為、こういった視点で区切っていくと人生の見える化ができると思ひます。最後に人生だけでなくビル見える化について(図9)ですが、主な設備投資について表記し、何も書かれていない部分で立て直しや新たなことをすることができるなど、ビルの人生も見える化することができます。

最後になりますが、「人生の限られた中で、自分の時間と自分の心をどのように配分していくのか、どのような配分基準を持つのか、上手く配分して、人間力を伸ばして、色々な世界を見たいものです」とあり、この絵の鳥さんは自分で、頼りになる友達のクジラさんと宇宙人と一緒に宇宙を旅しているのを表現しております(図10)。この絵のように自分の人生も色々なものを見ていきたいと思ひております。

参考になるかどうか分かりませうが、どうか皆様もいい時間配分をして、いい人生にしていっていただきたいと思ひます。ありがとうございました。

図1



図2

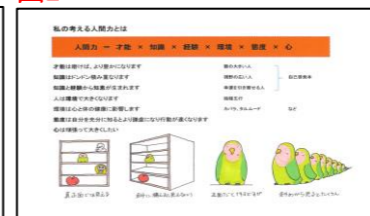


図3

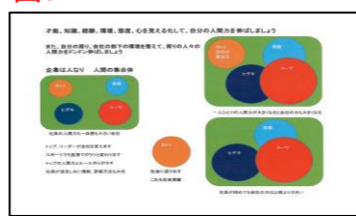


図4

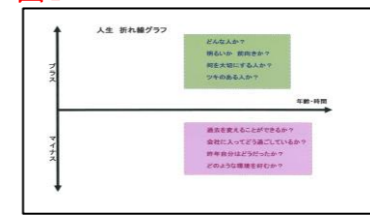


図5

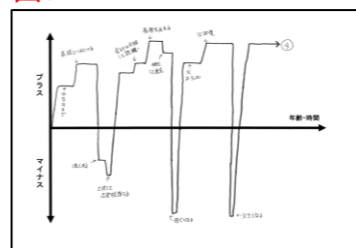


図6

図7

図8

図9

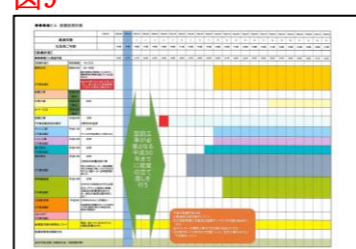


図10



第1回IDM 【2018年8月30日(木)】
「ロータリーを楽しむ方法
～ホームクラブの出席率を上げるには?～」

8月30日(木)、コンセプトエブブンノイチにて第1回IDMが開催されました。テーマについて勉強するべく他クラブより下記の方をお迎えし、たくさんご教示頂きました。他クラブの活動内容を伺い、自クラブでどのように活かしていけるかをグループディスカッションし、発表しました。

～ゲスト～(順不同)
西本一幸様(名古屋南RC) 遠山武志様(名古屋北RC)



芝田貴之様(春日井RC)

渡邊一朗様(知立RC)



次回例会【第44回通常例会】

日時：9月20日(木) 12時20分～13時30分
会場：ホテルナゴヤキャッスル3階「萩の間」
卓話：「職業奉仕:茶道と私」
卓話者：下村 孝爾 会員
例会後：第3回定例理事会

発行日:2018年9月6日(木)